

医療法人盟侑会 広報誌

盟侑だより

Vol.16

平成30年1月



Contents

- 横濱理事長新年の挨拶
- 小野澤院長新年の挨拶
- 服部医師の挨拶
- 外来スケジュール
- 盟侑会のえがお
- 介護老人保健施設 アートライフ恵庭
- 島松病院陸上部
- 盟侑フライパン
- 保育所さんぽ

行事暦

島松病院

- 1月 新年会
- 2月 節分会
- 3月 ひな祭り
- 4月 外食ツアー
カレーバイキング
- 5月 花見BBQ
- 6月 パークゴルフ大会
イチゴ狩り

アートライフ恵庭

- 1月 新年娯楽会
- 2月 節分
- 3月 寿司パーティー
- 4月 ふれあいショッピング
デザートバイキング
- 5月 グリーンコンサート
- 6月 アートライフ祭り



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お揃いで新しい年をお迎えのことと慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内はもとより世界中で災害や情勢不安などの報道がございました。その様な中にありながらも島松病院、アートライフ恵庭では大きな事故もなく、患者様や職員一同が揃って新年を迎えられましたことはこの上ない喜びであり、これもひとえに皆さまのお力添えがあったることと心より感謝申し上げます。

「昭和」に産声をあげた島松病院、アートライフ恵庭も「平成」へと歩みをすすみ、来年には新しい年号を迎える事となります。国内では年々平均寿命が延びており、人々を取り巻く環境も驚くほどの速さで変化・進歩が続いています。

そのような時代の中にもありながらも、ほんの少しだけ「ゆとり」を持って自分のまわりに目をやり、医療・介護が必要な方へ手を差し伸べることで地域貢献へつながれば、当法人はこれからもそういう姿でありたいと考えております。

法人理念である「厚生盟侑(こうせいめいゆう)」にはそのような想いを込めて「共に病と闘うことを盟い合う」という表現をしており、これからも職員ひとりひとりの心に刻んで参りたいと思います。

最後に皆さまには今年も良い年になりますよう祈念いたします。



新年明けましておめでとうございます。平成も30年となり、月日が経つのは本当に早いものです。それに伴い、体力も徐々に低下するため、日頃から身体の手入れをするようにしたいものです。

今年も保健所や近隣の医療機関との連携を強化し、地域医療に貢献したいと思います。特に、認知症に関しては、認知症サポート医が5名と全員が取得しました。診断や治療に関して、さらに適切な医療を提供し、地元地域に還元したいと思っております。

また、全スタッフが信頼し、協力しながら、患者様や御家族から信頼される病院となるように精進したいと思っております。平成30年度も宜しくお願い申し上げます。

医療法人盟侑会 島松病院 院長 小野澤 淳

03 服部医師の挨拶

平成29年5月から他院で研修を行ってきましたが、この度、島松病院に再着任いたしました、服部晃広と申します。研修中に学んだことをいかして診療に従事するのはもちろんですが、今後も基本を忘れずに、患者様、地域の皆様のお役に立てるよう、精進する所存です。疑問や質問、ご希望などありましたら、お気軽にご相談ください。医師だけでは解決できない問題も、多職種で取り組んでいきたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

医療法人盟侑会 島松病院 医長 服部 晃広

04 外来スケジュール

外来受付時間

- 新患・再来ともに午前8:00 から午前 11:30 まで

診療科目/曜日		月	火	水	木	金	土日祝
		午前	山科	渡邊	山科	小野澤	渡邊
精神科	診察室1	山科	渡邊	山科	小野澤	渡邊	休診
	診察室2	服部	小野澤	高平	服部	高平	休診

※土・日・祝日の診療は行っておりません。

「サザエさんの家」



この作品は、「家を作りたい」と話していた入院患者さんと、その想いに気付いた実習生が、精神科作業療法の中で一緒に作りあげた思い出の一品です。患者さんご本人も作品のイメージを絵や言葉にすることに苦勞していたので、まずは作品のイメージを具体化していくことから始まりました。どうやら、この患者さんは「家」そのものの構造的な側面よりも、「家」を通じた「家族」、「家庭」といった側面に

重きを置いていたようで、「どうしたら楽しく暮らせるかなあ」とイメージを膨らませていきました。実習生が患者さんの話を聴きながら、言葉を図案化し、それを基にして2人で作品の完成イメージを話し合っていました。この作業を何度も繰り返したのち、ようやく実際の作品作りが始まりました。2人が選択した作業は「紙工作」です。話し合いで決めたイメージを基に、実習生が設計図を作成、それに沿って患者さんが実際に工作していきます。しかし、いざ、作り始めると、「楽しそうに暮らすサザエさん」を表現するにあたり、工作技術が追い付かず、そのギャップが2人を悩ませました。それでも、患者さんと実習生は「理想の家づくり」を諦めませんでした。「お茶の間にサザエさん一家が揃ってちゃぶ台を囲む」この様を見てもらえるように家自体を開閉式にしています。苦勞しながら作っていきましたが、イメージが1つずつ形になっていく度に患者さんの笑顔が増えていきました。そして、最後に「できた!」と、患者さんと実習生の最高の笑顔が加わり、完成を迎えることができました。患者さんは完成してからも「家」の話をする、飛び切りの笑顔を見せてくれます。作品は、昨年の恵庭市民文化祭にも出展し、その後は当院1階の作業療法ギャラリーに展示され、明るい笑いをふりまいています。



歳末たすけ合い民謡チャリティーショー鑑賞



去る12月10日(日)恵庭民謡連合会さんからご招待を受け、恵庭市民会館で行われた「歳末たすけ合い民謡チャリティーショー」を当施設入所利用者さんと鑑賞してきました。ショーの初めには壮大な開演演奏もあり、各演者の演奏に利用者さんも圧倒されていました。

開演演奏後も次々と披露される洗練された民謡の歌声に、ショーを観に来ていた利用者さんからは、「すごい良い声だねえ」「上手だねえ」と感心する声が上がっておりましたが、なかでも小学校低学年ぐらいの女の子が出てきた時には「こんなに小さい子が…」と思わず涙ぐむ場面もありました。

補足なのですが、白い羽織袴の男性は当施設で普段は利用者さんの送迎や園芸などをしてきている職員です。

この度は恵庭民謡連合会さんのご好意で最前列をご用意して頂き、ありがとうございました。おかげで、本当に楽しい時間を過ごすことができ利用者さんも大満足でした。



中学生作、絵のタイトルは「贈りもの」

開設20周年記念として、中学校美術部員に壁画を依頼し、中学生13名が、施設正面入り口横の壁に、デザイン制作してくれました。幸福を象徴する青い鳥とバラの花々、空にはシャボン玉を舞わせ、茶色だった壁がパッと明るく、温かい雰囲気生まれ変わりました。明るく温かみのある壁画が入り口を飾り、利用者さんに笑顔が広がっています。



島松病院陸上部では平成29年7月以降、北海道マラソン(フルマラソン4名、ファンラン4名)、恵庭市民駅伝大会(18名)、札幌マラソン(8名)の3大会に出場しました。平成30年も複数の大会に出場予定です。応援よろしくをお願いします。



腸を温めて免疫力アップ

腸に善玉菌や食物繊維を取り入れることも大切ですが、腸が冷えていると菌や繊維の持つ効果が得られにくいようです。冷たい飲み物や食べ物の取り過ぎに注意して、毎日の食事に気をつかうだけで腸は温まります!

医療法人盟侑会 島松病院 管理栄養士 佐藤 朱美

白いものより黒いものを食べてミネラルを摂取する



ひじき わかめ 黒豆 黒砂糖 そば 玄米

身体が温まる成分のある調味料や薬味を使う



レモン にんにく 生姜 唐辛子 パセリ クレソン

高たんぱく低カロリー食品を積極的に食べる



鶏のささ身 まぐろの赤身 豆腐 ヨーグルト

今が旬の根菜や色の濃い野菜を食べる



午房、大根、ニンジン、レンコン、カブ、イモ類、ネギ、南瓜、ブロッコリー

茶葉を発酵させたものを選ぶ



紅茶 プーアル茶 ウーロン茶

*冷たいままのヨーグルトを食べると腸を冷やしてしまうため、最近注目を集めているホットヨーグルト(電子レンジで40℃くらいまで温めたもの)を食べてみるのはいかがでしょうか。ビフィズス菌や乳酸菌が活性化され便秘解消や腸内環境の改善、ダイエット効果も期待されます。

09 保育所さんぽ

保育所の子ども達は毎日元気に過ごしています。最近の保育所の様子をお伝えします。



ウッドデッキ完成!!

平成29年7月、保育所にウッドデッキが完成しました。施設管理の職員が、子ども達の為にと頑張って作ってくれました。素晴らしい出来栄に、子ども達は大喜びです。夏にはビニールプールを出して水遊びを楽しんだり、夕涼みをしながらアイスを食べたり、楽しい思い出を作りました。

遠足「フーレめぐみの」

9月には遠足があり、「フーレめぐみの」へ行きました。「フーレめぐみの」は恵庭市恵み野にあり、0歳～18歳の子ども達を対象とした総合的な子育て支援施設です。広い「ゆうぎしつ」や「ロッククライミングウォール」などの思い切り身体を動かせる部屋と、トランプやオセロなどのゲームをしたり、本を読んだり、静かな遊びを楽しめる部屋があります。綺麗な施設に、たくさんの遊具やおもちゃがあり、遊んでいるとあっという間に時間が過ぎてしまいました。島松病院から近く、遊具が充実した施設なので、また遊びに行きたいと思います。



おたのしみ会

11月にはおたのしみ会がありました。今回は「お店屋さんごっこ」を行いました。商品とお金は、保育士と子ども達が一緒に折り紙や画用紙などで手作りしました。商品は、アイスクリーム、ジュース、ピザ、お弁当、アクセサリなど盛りだくさんです。子ども達はお買い物バックとお財布を持ち、「どれにしようかな～」と楽しそうに商品を選びながら参加していました。商品を作る時、お買い物の時の、どちらも楽しそうに取り組んでいて、大成功となりました。



クリスマス会

12月、保育所にてクリスマス会を行いました。午前は恵庭のボランティア団体「おもちゃばこ」さんを招き、子ども達のためにクリスマスステージを開いていただきました。パネルシアター、ペープサート、手遊びや歌など、とても楽しいステージに子ども達は目を輝かせていました。子ども達だけではなく、保育士達も一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。午後には、サンタさんとトナカイさんが一足先にプレゼントを届けに保育所へやって来てくれました。突然の出来事に驚いた様子の子も達でしたが、サンタさんが帰った後に「サンタさん来たね!」と嬉しそうに話していました。



どの出来事も子ども達にとって素敵な思い出になっていることを、保育士一同願っています。

医療法人盟侑会 理念 「厚生盟侑」

不幸にして障害を持った患者さんを助け、
共に病と闘うことを盟(ちか)い合う
という意味を表現しています。

医療・看護・介護・理学療法・作業療法・心理療法等の各種専門家が集まり、子どもからお年寄りまで皆様一人ひとりの健康づくりのお手伝いをすることで地域の役に立ちたいと考えています。

理事長 横濱 栄子



お車での所要時間

- 札幌市街から約30分
- JR島松駅から約3分
- 長沼町市街地から約20分
- JR恵み野駅から約3分

JRをご利用の方へのご案内

- JR千歳線(普通列車)千歳方面より 恵み野駅 下車
 - JR千歳線(普通列車)札幌方面より 島松駅 下車
- ※時刻表・運賃については、JR北海道の時刻表案内をご参照ください

空港からのアクセス

- 新千歳空港から約20分
- 羽田空港から約120分

恵庭市内路線バスのご案内

- ecoバスの補給処で下車して徒歩約3分
- 島松駅からは恵み野駅・恵庭駅方面行に乗車
- 恵み野駅からは島松駅方面行に乗車
- 恵庭駅からは恵み野駅・島松駅方面行に乗車
- 中央バス停 北柏木から徒歩約10分



医療法人盟侑会 精神科・神経科・内科

島松病院

〒061-1356 北海道恵庭市西島松570番地
TEL.0123-36-5181 FAX.0123-36-5184
ホームページ <http://www.shimamatuhp.jp>
MAIL simamatu@shimamatuhp.jp

ご相談先

医療相談課 医療相談員までご相談下さい

島松病院

検索



医療法人盟侑会 介護老人保健施設

アートライフ恵庭

〒061-1356 北海道恵庭市西島松567番地1
TEL.0123-37-1511 FAX.0123-37-1516
ホームページ <http://www.artlife-eniwa.jp>
MAIL artlife@artlife-eniwa.jp

ご相談先

支援相談課 支援相談員までご相談下さい

アートライフ恵庭

検索

